

秋の音楽会 &お茶会

2023年10月14日(土)
●山の音楽家Shana オカリナとギターの演奏会
①3時から②6時から
●表千家平川社中による
野点 2時～4時半



イベント時 屋外出店者 募集中

飲食販売、物品販売、ワークショップ、フリーマーケットなどイベント時に出店してくださる方を募集しています。



緑センイベント&講習会

詳しくはホームページをご覧ください

Minou de Fes

2023年10月22日(日)
地域の「食・音・遊」を楽しむイベント
※主催は耳納 de FES 実行委員会 問い合わせ：
久留米観光コンベンション田主丸事務所
0943-72-4956



緑の教室 ガーデニングコース 受講生募集中

2023年11月16日・17日
申込締切：10月20日
講習会場：作業室・園内



緑セン 案内

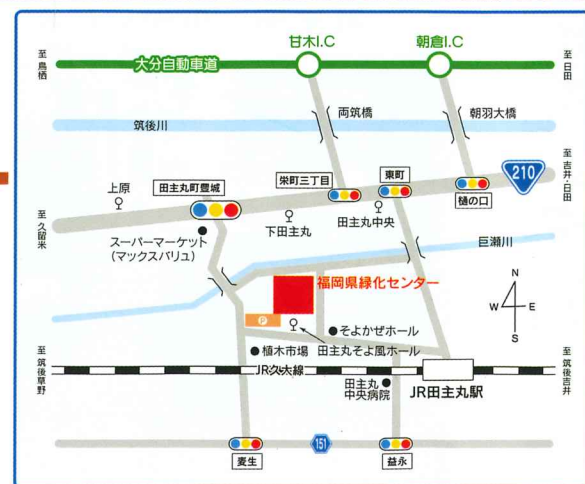
ホームページ
<https://ryoku-cen.net/>



公式LINE
<https://lin.ee/WiXCJi3>



福岡県緑化センター管理事務所
〒839-1213
久留米市田主丸町益生田1125



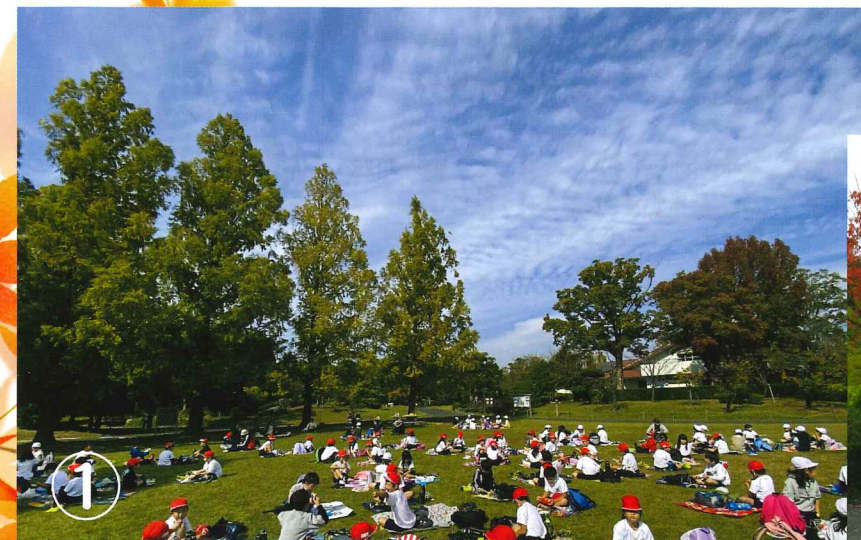
福岡県緑化センター

No. 91

2023年9月 発行

[発行]
福岡県緑化センター
管理事務所

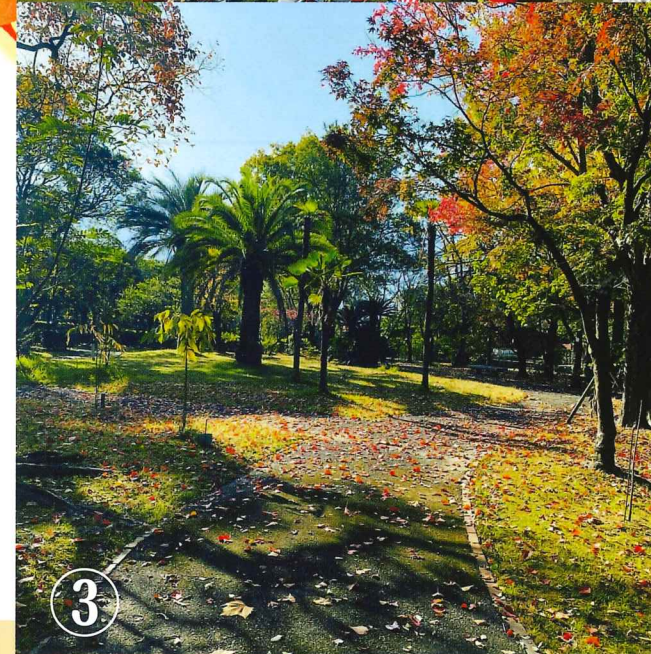
緑化センターだより



①



③



③



②

緑化センターの緑を体感しに来てね!

上の写真は①芝生広場②日本庭園③秋の園内です。
芝生広場は大型イベントのメイン会場となるほか、家族や友人の遊び場となり、シートを広げてお弁当を食べる姿も幸せです。日本庭園は柔らかな緑と池の水面や鯉の姿に癒やされます。茶庭をはじめ、様々な見本庭園が日本の四季を感じさせてくれます。(今回は秋の写真)
ぜひ体感しにいらしてください。

福岡県緑化センター管理事務所所長

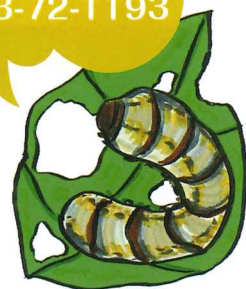
ご相談は「緑の相談室」へ！

- 木や枝、葉が枯れてしまった・・・病虫害ではないのか？
- 剪定はいつ頃、どのように行うのがいいのか？
- 移植や挿し木、株分けなど、増やし方を教えて欲しい。
- 庭に樹木を植えたいが、管理が楽な樹木を教えて欲しい。

「緑の相談室」には年間約600件程の問い合わせがっており、「樹木の管理の仕方」「病虫害診断・防除」「剪定」などの相談が多く寄せられています。

このような相談に対して4人の緑の相談員（樹木医）が、それぞれの経験と知識、得意分野を生かしながら皆様のご相談にお答えしています。

相談対応時間
毎週日曜日
10時～15時
0943-72-1193



樹木医紹介

私たちが対応しています！

緑の相談員	経歴	ひとこと
小河誠司	樹木医 試験研究機関	書物や現場に対応した調査研究の経験で学んだ知識が、皆様のお役に立てば。山仕事・読書好き。※月の第1週目を担当
神代公治	樹木医 樹木の生産・販売	わかりやすい解説を心がけています。お気軽にお問い合わせください。山の木、草木類が好きです。※第2週目を担当
古賀隆博	樹木医 樹木の生産・販売	経験をもとに県内の様々な樹木の治療にあたるほか、果樹や盆栽も得意としています。※第3週目を担当
空閑宏典	樹木医、自然再生士 普及指導機関	現在は福岡県農業大学校勤務。草花から花木の全般的なこともお任せください。※第4週目を担当

相談するときの 注意点

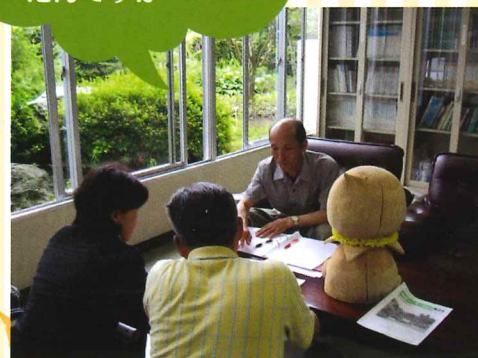
回答を得やすいための情報をお知らせください。

- お住まいの地域
- 樹種の名前
- 植栽時期
- 木の大きさ
- 植栽場所の日当たりや土質、水はけ
- 病気や虫ならば症状の詳細（発生時期、色、変化の様子など）
- 除草剤の使用歴

症状が出ている部分のアップ写真や全体がわかる写真があると、なお診断が容易になります。

※対面・電話・メールで相談できます。

ツツジがこんな
ふうにくれてき
たんですが…



令和5年7月の豪雨 緑セン被害について

7月の豪雨は皆さんの記憶に鮮明に残っていることと思います。また、被災現場では未だに復旧もままならない状況となっております。

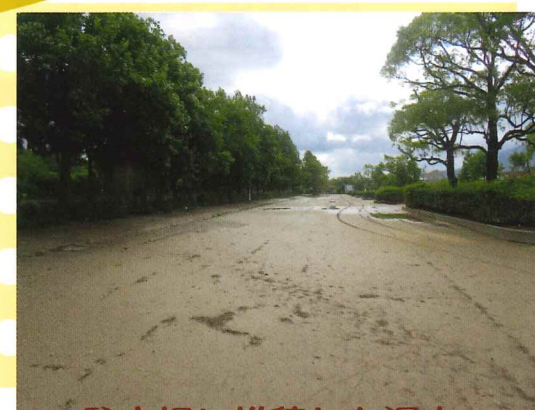
当センターがある久留米市では、ここ数年連続して冠水等の被害を受けており、特に今回の豪雨では久留米市田主丸竹野地区において土石流の発生があり人命が奪われる被害が出ています。また、センター隣の「そよかぜホール」をはじめ、多くの近隣施設が浸水しました。

当センターでは、執務を行う本館が被害を免れたことや樹木に被害が及ばなかったものの、巨瀬川、東本川からの濁流により駐車場、展示棟、屋外研修施設、倉庫等が浸水被害を受けました。駐車場近くでは80cm近く冠水し、無償配布用に栽培していたツツジ類のポット苗が東本川に流れてしまいました。

センターでは、翌日から週末まで閉園させて頂き、駐車場や屋外研修施設等の泥土の撤去等を行い、なんとか通常業務を再開することができました。この間、来園された皆様方より「緑化センターは大丈夫でしたか？」との暖かいお言葉を頂きました。紙面をお借りして心よりお礼申し上げます。

時折、執務室から耳納連山を眺めると、今回の豪雨で山肌が露出している光景を目の当たりにし、自然の脅威を強く感じるところです。

レポート写真



駐車場に堆積した泥土



駐車場フェンスに
ごみが張り付いた状態
(高さ約80cmの所まで冠水)



浸水した屋外展示棟
(冷蔵庫等が水に浮かんでいる状態)



泥水により流出した
ツツジのポット苗等